

政宗がこの慶長遣欧使節を派遣した目的については、メキシコとの通商の道を開くことをはじめ、伊達藩への更なる宣教師の派遣要請やスペイ

いうことも言われています。しかし、慶長遣欧使節はス

伊達藩の倉庫で長い間、嚴重

津波により、領地に大きな被害を受けた政宗が、震災からの復興を目指して派遣したところをはじめ、伊達藩への更な

最近では、二年前の東日本大震災



支倉常長像（仙台市博物館蔵）

六月一八日、仙台市博物館所蔵の『慶長遣欧使節関係資料』がユネスコの世界記憶遺産に登録されました。

*

*

*

慶長遣欧使節は、ちょうど四〇〇年前の一六一三年、伊達政宗の命により、支倉常長を大使として牡鹿半島の月ノ浦（現在の宮城県石巻市）を出発し、太平洋を横断してメキシコへと渡り、更に大西洋を経てスペイン国王、そしてローマ教皇に謁見し、一六二〇年に帰国しました。

ペインとの軍事同盟はもちろん、メキシコとの通商の道を開くこともできず、支倉らの帰国とともに、政宗は伊達藩にキリストン禁制の高札を立てました。そして、大使を務めた支倉は、スペインで洗礼

されたのは、使命を果たすための形だけのものではありませんでした。

*

*

*

支倉たちのことは日本ではい間、日本では封印されていました。そんな彼らが注目されたのは、約二五〇年後、岩倉使節団がヴェネチアを訪れた際、そこで支倉の直筆の書状を目にしたことによります。

支倉たちのことは日本では

い間、日本では封印されていました。そんな彼らが注目されたのは、約二五〇年後、岩倉使節団がヴェネチアを訪れた際、そこで支倉の直筆の書状を目にしたことによります。

支倉たちのことは日本ではい間、日本では封印されていました。しかし、日本の侍キリスト教徒たちは、ミサに与る際の敬虔さや食後の祈りの熱心さに

この作品で「支倉が洗礼を受けたのは信仰によるのではなく、使命を果たすための形だけのものであった。しかし……」

という持論を展開しており、小説としては非常に興味深く、まだ『侍』を読んでいない方は、是非一度読んでみてください。

*

*

*

この作品で「支倉が洗礼を受けたのは信仰によるのではなく、使命を果たすための形だけのものであつた。しかし……」

に保管されていました。

日本聖公会 神戸教区報

神のおとずれ

2013年
7月号

発行所
神戸教区事務所
TEL 078(351)5469
FAX 078(382)1095
<http://www.nskk.org/kobe/>
発行責任者
司祭 芳我秀一
印刷所
文明堂印刷所

この慶長遣欧使節と大使の支倉常長をモデルにして、遠藤周作が『侍』という小説を書いています。そして、彼は記憶遺産に登録されたわけですが、これは日本だけではなく、スペインからの推薦もあって実現したのです。

その後も彼らのことを忘れないで、語り継いでいる。そして、出発から四〇〇年後の今年、『慶長遣欧使節関係資料』がユネスコの世界記憶遺産に登録されたわけですが、これは日本だけではなく、スペインからの推薦もあって実現したのです。

衝撃を受けた西欧の人々は、

その後も彼らのことを忘れる

ことなく、語り継いでいまし

た。そして、出発から四〇〇

年後の今年、『慶長遣欧使節

関係資料』がユネスコの世界

記憶遺産に登録されたわけ

ですが、これは日本だけではな

く、スペインからの推薦もあつ

た。そして、出発から四〇〇

年後の今年、『慶長遣欧使節

関係資料』がユネスコの世界

記憶遺産に登録されたわけ

これが、『慶長遣欧使節』の歴史です。

この歴史は、西欧の人々にとって衝撃的であり、その後も彼らのことを忘れることがないのです。

二〇一三年教役者修養会報告

広報部 司祭 ミカエル 小 南 晃



6月17日(月)～19日(水)、教区教役者修養会が、西四国伝道の教役者のお世話により、道後温泉メルパルク松山(松山市)を開催されました。

聖公会信徒の村上恒夫兄による、「伊予のキリスト教史を学ぶ」と題しての講演を聞きました。村上兄は、坂本龍馬の脱藩の道を解説された郷土史研究家です。

二日目、三日目の午前中の教区アワーでは、教区ハラスメント委員会、教区事務所からの連絡・報告と共に、中村教区主教より、神戸教区が現在抱えている課題等についての提言や意見交換の時

かち合うことが出来ました。会期中の礼拝において、聖歌の伴奏にはヒムブレーヤーが用いられましたが、柳本司祭が、装置にひと工夫加え、手元のリモコンでスマートに伴奏を開始できるようにしてあり、オルガニストが、毎主日与えられるこのない、地方教会ならではの

夫兄、修養会のお世話をしてくれた柳本司祭、與賀田司祭に感謝したいと思います。
(神戸昇天教会牧師)



講師の村上恒夫兄。



教区アワー風景



修養会閉会後、松山聖アンデレ教会を訪問しました。

その他にも、神戸・九州・沖縄教区の協働についての意見交換などありましたが、一番の問題としては、教区財政の逼迫した状況について、伝道区単位での財政面

工夫に感心した次第です。

台風接近も危惧されましたが、会期中は天候に恵まれ、全国有数の温泉地にあって、親睦とり

フレッシュの一時が与えられたことに感謝したいと思います。

次年度は、神戸伝道区が当番を閉じましたが、時間のある教役者は、松山聖アンデレ教会に寄りして、信徒の方々から茶菓の接待を受けながら、交わり

の一つを過ごし、最後に、松山で生まれた、信岡章人司祭のお祈り、祝祷で解散しました。

講師をしてくださった村上恒夫兄、修養会のお世話をしてくれた柳本司祭、與賀田司祭に感謝したいと思います。

二〇一三年度 神戸教区召命黙想会のご案内

『主よ、お話しください。』
(サムエル記上3・9)

主催：神戸教区聖職養成委員会
開催日：8月27日(火)
29日(木)

会場：聖ヨハネ病院修道院
神戸市須磨区奥山畠町2
電話：078-773-10869

默想指導：清水 弘 神父
(イエズス会司祭)

講師プロフィール
* 信州・伊那出身

* 1972年 イエズス会入会
* 1981年 司祭叙階(来日のヨハネ・パウロ二世教皇より)

参加対象者…

* 聖職候補生、教区神学生、教区内教役者、所属教会の推薦を受けた教区内信徒。

参加申込…

* 各教会配布の所定の申込用紙に必要事項を記入の上、所属教会牧師までお申込みください。

* 締切は、7月31日(火)

申込み受付先…

* 参加者の所属教会牧師は、担当者(姫路頤栄教会・芳我司祭)まで参加申込み用紙をファックスあるいは郵送してください。

小名浜聖テモテ・ボランティアセンター第2期終了感謝礼拝

～ボランティアセンターの働きを振り返つて～

司祭 バルナバ 濑山会治

日時：7月20日(土)
午後2時半(予定)
午前10時30分



小名浜聖テモテ・ボランティアセンター第2期終了感謝礼拝

6月4日(火) 小名浜聖テモテ・ボランティアセンター第2期終了感謝礼拝が、福島県いわき市にある東北教区小名浜聖テモテ教会にて行われました。

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、歴史上まれにみる甚大な被害を出し、尊い多くの命を奪い、夢と希望にあふれた人びとの人生を

一瞬にして壊してしまいました。

私たちの日本聖公会、特に神戸教区は、1995年の阪神淡路大震災を経験していることもあり、いち早く福島県いわき市の小名浜聖テモテ教会に入り、原田佳城司祭を中心支援物資のセンターとして活動を始めました。

4月19日、京阪神3教区は、

北関東教区日立聖アン

デレ教会にボランティ

アセンターを設立。京

阪神を中心にボランティ

アを募集し、小名浜地

区の瓦礫の撤去作業、

体育館などに避難され

ている方々への支援と

して「おかげ屋台」

「足湯」などの活動を行いました。

7月からは、ボラン

ティアセンターを小名

浜聖テモテ教会の敷地

内に移し、富岡町泉玉

露応急仮設住宅と大熊

町渡辺町昼夜応急仮設

住宅で「ほっこりカフェ」

を始めました。

また、放射能被害に

なっている会津若松、郡山、いわき市内の教会と関係幼稚園の支援なども行いました。

この一年間は、ボランティアの募集は行っておらず、仮設住宅や地域の皆さんのが、主

体的にボランティアとして活動してくださいました。今後は「いっしょに歩こう。パート2」として、管区と東北教区が中心となつて支援活動を継続していくます。

これまでの皆様方のお祈りとご支援を感謝いたします。
また、それと共に、今もなお、被災されている方々を覚え、「まだまだ福島」との思いを送り続けていただきたいと思います。

この2年間、ボランティアセンターの働きを通して「社会に奉仕する教会」を考えよい機会となりました。一人ひとりの力は大きくあります。が、小さな働きが祝福され、大きな神の栄光が現されたことを感謝しております。

※AO入試の出願を希望される方は、オープン・キャンパス[7月21日(日)、7月28日(日)、8月10日(土)、8月25日(日)、9月8日(日)]いずれも10:00～15:30]に参加して、予備面談を受けてください。エントリー受付：9月2日(月)～20日(金)面接試問：9月29日(日) 予備日：9月28日(土)

2012年度
信徒神学塾スクーリング
のご案内

推 薦 公 会 関 係 大 学
推 薦 入 試 情 報

(米子聖ニコラス教会牧師
松江基督教教会管理牧師
広瀬基督教教会管理牧師
・
境復活教会管理牧師)

この2年間、ボランティアセンターの働きを通して「社会に奉仕する教会」を考えよい機会となりました。一人ひとりの力は大きくあります。が、小さな働きが祝福され、大きな神の栄光が現されたことを感謝しております。

1000円。

(7月16日(火)・締め切り)
電話 078-351-5469

神戸国際大学公募制推薦入試(A)(C)

(A) 日程

出願期間：2013年10月15日(火)～31日(木)
試験日：2013年11月7日(木)

合格発表：2013年11月14日(木)

(C) 日程

出願期間：2013年10月28日(木)～12月10日(火)
試験日：2013年12月15日(日)

合格発表：2013年12月21日(土)

※キリスト教教会活動に対する学業外評価制度があります。
詳細は同学院の入試広報センター 078-845-3131までお問い合わせください。

神戸松蔭女子学院大学聖公会信者対象AO入試

神戸松蔭女子学院大学には、同学院の建学精神と教育内容をよく理解し、信者として入学後に積極的にチャペル奉仕活動に力を注ぎたいという意欲を持っている人を対象にした、AO入試制度(自己アピール書、課題レポートや面接で選抜)があります。詳細は各教会送付の入試案内をご覧頂くか、同学院入試・広報課 078-882-6123までお問い合わせください。

※AO入試の出願を希望される方は、オープン・キャンパス[7月21日(日)、7月28日(日)、8月10日(土)、8月25日(日)、9月8日(日)]いずれも10:00～15:30]に参加して、予備面談を受けてください。エントリー受付：9月2日(月)～20日(金)面接試問：9月29日(日) 予備日：9月28日(土)



講師の植松 功さん

